

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 720107	市勢要覧制作事業				主管課名	広報課				
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	加納正活				
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進									
		基本事業	行政情報の提供と共有化									
	(1)事業の概要											
	・行政、観光、統計情報をまとめた市勢要覧を作成し、転入者や視 察来庁者、視察訪問先に配布する。市の全体像を紹介し、PRする 情報を提供するとともに、市政に対する理解と関心を高める。 ・4年に1回(市長選挙の翌年発行)、記念要覧として内容を一新し 本冊版を発行 4,000部 ・その後、3年間はダイジェスト版を発行 2,000部(ただし 、2、3年目は増刷)						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							市勢要覧本刷版(次年度版)作成部数		部			
							市勢要覧ダイジェスト版(次年度版)作成部数		部			
							その指標					
(23年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		・本冊版の内容をまとめたダイジェスト版を作成した。 ・市の全体像を簡潔に理解していただくための手段として、転入者や視察などの来庁者に配布した。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民(転入世帯数) 視察訪問や視察来庁者						名 称		単 位				
						転入世帯数		世帯				
						視察訪問や視察来庁者数		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
市の全体像を理解するための情報を知ってもらう						名 称		単 位				
						市勢要覧配布部数		部				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
行政情報を適正に管理し、事務の効率化を図るとともに、積極的に 情報を公表・公開し、市政に関心を深めてもらい、市民にまちづく りに参加してもらう						名 称		単 位				
						広報紙等から行政情報を得ていると答えた人の割合		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		部	0	0	0	4,000	0	0				
		部	2,000	0	2,000	0	2,000	2,000				
(6)の 対象指標		世帯	1,621	1,802	1,800	1,800	1,800	1,800				
		人	461	586	500	600	600	600				
(7)の 成果指標		部	2,000	1,500	2,500	4,000	2,000	2,000				
(8)の結果の 成果指標		%	95	96	97	97	97	97				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	05
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	658	0	374	3,780	700	374				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	658	0	374	3,780	700	374				
人件費B		千円	185	226	113	263	188	113				
正職員従事時間×人数		時間×人	50×1	30×2	30×1	14×5	50×1	30×1				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	843	226	487	4,043	888	487				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/世帯	1	0	0	2	0	0				
		千円/人	2	0	1	7	1	1				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	720107	市勢要覧制作事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和三十九年 から			・転入者には市民課の窓口で配布されているが、すでに住んでいる市民には配布されていない。 ・首長選挙の翌年度に本冊版を発行。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
市の全体像を簡潔に紹介するため				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している	変化した内容	在住外国人が増加している

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	なし	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？		結びつく		理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？		できる	→	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？		できる	→	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？		影響が大きい		理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？		できる	→	理由又は内容	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？		ある	→	類似事業名	
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)		ある	→	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)		ある	→	内容	
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？		ある	→	内容		
		ない	→	現状で適正		
		ない	→	検討が必要		
		受益者がいない		内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	維持
		・内容や文書表現、レイアウトなどを工夫し、より理解と関心を高めるようにする。 ・英語、ポルトガル語、中国語などの外国語翻訳を併記、又は別紙を作成するようにする。 ・委託業務として業者が編集、製本していたが、平成23年度よりダイジェスト版を作製した翌2年間は、ダイジェスト版を増刷(印刷製本費)とする。					